

三幸学園の菅原あい氏が1学年に自分磨きのアドバイス 美瑛高校独自カリキュラム「キャリア探求」

高校生活を通して、自分の進路や夢の実現のために諦めずに挑戦する姿勢が大切であることを伝授。美瑛高校1学年の学校設定科目「キャリア探求」が、7月1日に校内の視聴覚教室で行われた。当日は学校法人三幸学園の札幌入学相談室進学アドバイザーの菅原あい氏が講師に招かれ「影響の輪」のテーマのもと講義。菅原氏は1年生30人の生徒たちに向けてできないと諦める前に自分で変えられるものはないか、

どのようなことができるのかを考えることが大切」とアドバイス。スポーツ選手の例を挙げながら「自分自身を変えられるもの(影響の輪)に自分で挑戦することによって変えられるものは多い。過去は変えられないが、未来と自分は変えられる」と伝えた。

講話を聞いた生徒たちは「自分自身で変えたいところを明確にし、自分に期待して小さなことでもよいから変わるうと思つた」、「失敗したことをいつまでも引きずつて



いたが、どれだけ失敗しても過去は変えられない。だからこれからのことを考えよう」と、前向きな気持ちにな

れた」など講義内容に理解を深めており、有意義な学びの時間となった。

菅原氏の講義は6月に第1回目が行われており今回が2回目。引き続き8月にも予定されている。美瑛高校では「今後も生徒が自分自身と向き合い、よりよい見方や考え方ができるよう、様々な取り組みを行っていきたい」と、三幸学園と連携した独自のカリキュラムなどを通して、これからも自立のために必要な社会的・職業的な能力や態度を身に付けてもらうための指導を実践していく。

内容・写真、美瑛高校提供